

## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月27日

上場会社名 富士電機株式会社

上場取引所 東名福

コード番号 6504 URL <https://www.fujielectric.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 北澤 通宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部 経営企画室長 (氏名) 岸 泰造

TEL 03-5435-7213

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	234,148	14.8	14,663	48.5	15,120	23.0	12,303	23.9
2023年3月期第1四半期	203,940	7.4	9,872	86.3	12,296	108.1	9,931	99.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 22,525百万円 (43.2%) 2023年3月期第1四半期 15,727百万円 (3.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	86.14	
2023年3月期第1四半期	69.53	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,132,598	582,256	46.7
2023年3月期	1,181,552	572,068	43.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 529,350百万円 2023年3月期 517,091百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		55.00		60.00	115.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	474,000	6.0	30,000	12.3	27,500	4.8	19,500	3.7	136.52
通期	1,060,000	5.0	96,000	8.0	94,500	7.6	64,500	5.1	451.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 有  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。  
詳細は、添付資料P.10「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	149,296,991 株	2023年3月期	149,296,991 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	6,463,657 株	2023年3月期	6,462,999 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	142,833,678 株	2023年3月期1Q	142,835,749 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における予想値および将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報) .....	11
3. 補足情報 .....	12
(1) 決算概要 .....	12
(2) 連結子会社数・持分法適用会社数 .....	12
(3) 1株当たり四半期純利益 .....	12
(4) 平均為替レート (円) .....	12
(5) 部門別売上高 .....	12
(6) 部門別営業利益 .....	12
(7) 海外売上高 .....	12
(8) 研究開発費 .....	13
(9) 設備投資額 .....	13
(10) 減価償却費、支払リース料 .....	13
(11) 期末従業員数 (定期社員除く) .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は、2023年度を最終年度とする中期経営計画「令和. Prosperity2023」に掲げる「売上高1兆円」、「営業利益率8%以上」を2022年度において1年前倒しで達成しました。2023年度は当社創立100周年の年であり、更なる成長に向けて、パワーエレ事業、パワー半導体事業の拡大を中核とする「成長戦略の推進」、グローバルでのものづくり力強化による「収益力の更なる強化」、及び、ESG（環境、人財、ガバナンス）を中心とした「経営基盤の継続的な強化」を引き続き推し進めるとともに、外部環境変化への適応力を一層強化し、売上・利益の拡大を目指しています。

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、カーボンニュートラルやデジタル化に向けた投資の拡大を背景に、自動車の電動化、省エネ、デジタルインフラ等の継続したニーズの高まりにより、製造業やデータセンター等の設備投資が堅調に推移しました。その一方で、中国における設備投資は引き続き低調に推移した他、世界的な金融引締め等により、先行きが不透明な状況が継続しました。

このような環境のもと、当社は、拡大する需要に対応したパワー半導体の生産能力増強や、顧客需要に対応した生産体制の最適化、部材調達における地政学リスクやサプライチェーンの混乱影響の極小化に向けた取り組みを継続して実施しました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績の売上高は、全ての部門が増加し、前年同期に比べ302億円増加(15%増加)の2,341億円となりました。

損益面では、原材料価格及び動力費の高騰影響や、研究開発費、生産能力増強に係る費用の増加があったものの、物量の増加に加え、製品販売価格の値上げや原価低減の推進、為替影響等により、営業損益は前年同期に比べ48億円増加の147億円となりました。経常損益は前年同期に比べ28億円増加の151億円、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ24億円増加の123億円となり、売上高、営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する四半期純損益いずれも、過去最高を更新しました。

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	2024年3月期 第1四半期連結累計期間	増減
売上高	2,039	2,341	302
営業損益	99	147	48
経常損益	123	151	28
親会社株主に帰属する 四半期純損益	99	123	24

## 部門別の状況

## 《パワーエレ エネルギー》

売上高：580億円（前年同期比 13%増加） 営業損益：44億円（前年同期比 5億円増加）

エネルギーマネジメント分野及び施設・電源システム分野の需要拡大を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

- ・エネルギーマネジメント分野は、産業向け変電機器及び電源機器の大口案件の影響等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・施設・電源システム分野は、国外のデータセンター及び半導体メーカ向け案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・器具分野は、セットメーカ及び半導体製造装置関連の需要減少等により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

## 《パワーエレクトロニクス》

売上高：762億円（前年同期比 17%増加） 営業損益：▲3億円（前年同期比 15億円増加）

オートメーション分野、設備工事分野及びITソリューション分野の需要増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

- ・オートメーション分野は、低圧インバータ等における部材調達難の緩和に伴う生産増や受注残の消化を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・社会ソリューション分野は、放射線機器案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・設備工事分野は、空調設備工事の大口案件等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・ITソリューション分野は、公共及び文教分野の大口案件等の需要増により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

## 《半導体》

売上高：511億円（前年同期比 11%増加） 営業損益：71億円（前年同期比 同水準）

- ・半導体分野は、電動車（xEV）向けパワー半導体の需要拡大により、売上高は前年同期を上回りました。営業損益は、パワー半導体の生産能力増強に係る費用の増加、原材料価格の高騰があったものの、売上高の増加により、前年同期と同水準となりました。

## 《発電プラント》

売上高：184億円（前年同期比 9%増加） 営業損益：9億円（前年同期比 8億円増加）

- ・発電プラント分野は、再生可能エネルギーの大口案件等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

## 《食品流通》

売上高：278億円（前年同期比 28%増加） 営業損益：32億円（前年同期比 15億円増加）

- ・自販機分野は、国内の需要拡大に加え、原価低減の推進等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け店舗設備機器の改装需要拡大に加え、カウンター機材案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

## 《その他》

売上高：158億円（前年同期比 10%増加） 営業損益：10億円（前年同期比 3億円増加）

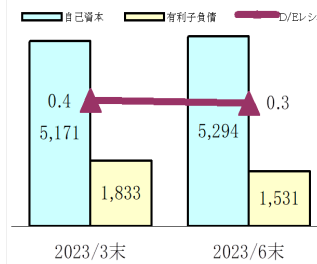
## (2) 財政状態に関する説明

(単位：億円、倍)

	2023/3 末	構成比 (%)	2023/6 末	構成比 (%)	増減
総資産	11,816	100.0	11,326	100.0	△490
有利子負債残高	1,833	15.5	1,531	13.5	△302
自己資本	5,171	43.8	5,294	46.7	+123
D/E レシオ	0.4		0.3		△0.1

\*自己資本=純資産合計-非支配株主持分  
\*D/E レシオ=有利子負債残高/自己資本

(単位：億円、倍)



当第1四半期末の総資産は11,326億円となり、前期末に比べ490億円減少しました。流動資産は、契約資産、棚卸資産が増加した一方、現金及び預金、売掛金の減少などを主因として、512億円減少しました。固定資産は、有形固定資産の増加などを主因として、22億円増加しました。

有利子負債残高は、当第1四半期末では1,531億円となり、前期末に比べ302億円の減少となりました。なお、有利子負債残高から現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債残高は、当第1四半期末では1,050億円となり、前期末に比べ59億円の増加となりました。

純資産は、利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加などにより、当第1四半期末では5,823億円となり、前期末に比べ102億円の増加となりました。なお、純資産合計から非支配株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ123億円増加し、5,294億円となりました。D/E レシオ（「有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.1ポイント減少の0.3倍となりました。なお、ネットD/E レシオ（「ネット有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末と同じ0.2倍となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の連結業績動向等を踏まえ、2023年4月27日の決算発表時に公表した2024年3月期第2四半期連結累計期間及び2024年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

第2四半期以降の為替レートは、130円/US\$、145円/EURO、18.5円/RMBを前提としています。

(第2四半期連結累計期間)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増減
売上高	4,660	4,740	80
営業損益	282	300	18
経常損益	255	275	20
親会社株主に帰属する四半期純損益	175	195	20

(参考：第2四半期連結累計期間 部門別)

(単位：億円)

	売上高			営業損益		
	前回発表	今回発表	増減	前回発表	今回発表	増減
パワエレ エネルギー	1,240	1,240	0	84	84	0
パワエレ インダストリー	1,590	1,600	10	26	30	4
半導体	1,050	1,050	0	150	155	5
発電プラント	300	310	10	8	0	△8
食品流通	480	520	40	38	50	12
その他	290	310	20	14	18	4
消去又は全社	△290	△290	0	△38	△37	1
合計	4,660	4,740	80	282	300	18

(通期)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増減
売上高	10,500	10,600	100
営業損益	940	960	20
経常損益	920	945	25
親会社株主に帰属する当期純損益	625	645	20

(参考：通期 部門別)

(単位：億円)

	売上高			営業損益		
	前回発表	今回発表	増減	前回発表	今回発表	増減
パワエレ エネルギー	2,750	2,770	20	270	273	3
パワエレ インダストリー	3,780	3,820	40	295	302	7
半導体	2,210	2,250	40	328	338	10
発電プラント	830	830	0	42	42	0
食品流通	960	960	0	50	50	0
その他	600	600	0	34	34	0
消去又は全社	△630	△630	0	△79	△79	0
合計	10,500	10,600	100	940	960	20

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	84,700	48,677
受取手形	76,013	78,843
売掛金	236,462	175,894
契約資産	76,023	86,034
商品及び製品	64,500	77,207
仕掛品	54,642	54,705
原材料及び貯蔵品	79,548	89,743
その他	49,235	59,109
貸倒引当金	△7,573	△7,846
流動資産合計	713,553	662,368
固定資産		
有形固定資産	283,912	288,489
無形固定資産	24,032	24,556
投資その他の資産		
投資有価証券	108,460	105,393
退職給付に係る資産	19,918	20,029
その他	32,111	32,229
貸倒引当金	△488	△512
投資その他の資産合計	160,001	157,138
固定資産合計	467,946	470,183
繰延資産	51	46
資産合計	1,181,552	1,132,598



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,593	173,211
短期借入金	46,875	41,685
コマーシャル・ペーパー	-	7,000
1年内償還予定の社債	15,000	15,000
未払法人税等	18,710	9,706
契約負債	49,449	58,442
製品保証引当金	3,775	3,475
その他	111,422	108,583
流動負債合計	446,826	417,104
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	28,600	1,600
役員退職慰労引当金	65	72
退職給付に係る負債	60,345	62,182
その他	53,646	49,382
固定負債合計	162,657	133,237
負債合計	609,483	550,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,586	47,586
資本剰余金	45,953	45,953
利益剰余金	364,922	368,655
自己株式	△7,370	△7,374
株主資本合計	451,091	454,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,550	45,823
繰延ヘッジ損益	241	56
為替換算調整勘定	22,222	30,610
退職給付に係る調整累計額	△2,013	△1,962
その他の包括利益累計額合計	66,000	74,529
非支配株主持分	54,976	52,905
純資産合計	572,068	582,256
負債純資産合計	1,181,552	1,132,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	203,940	234,148
売上原価	150,027	173,071
売上総利益	53,912	61,077
販売費及び一般管理費	44,040	46,413
営業利益	9,872	14,663
営業外収益		
受取利息	149	165
受取配当金	1,602	1,092
為替差益	1,558	1,577
その他	324	276
営業外収益合計	3,634	3,112
営業外費用		
支払利息	443	460
持分法による投資損失	306	351
事業転換費用	118	895
債務保証損失	-	660
その他	340	287
営業外費用合計	1,209	2,655
経常利益	12,296	15,120
特別利益		
固定資産売却益	284	538
投資有価証券売却益	4,612	4,600
特別利益合計	4,896	5,139
特別損失		
固定資産処分損	139	548
投資有価証券評価損	409	-
投資有価証券売却損	170	-
特別損失合計	720	548
税金等調整前四半期純利益	16,473	19,711
法人税等	5,288	6,334
四半期純利益	11,185	13,376
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,253	1,073
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,931	12,303

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	11,185	13,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,193	462
繰延ヘッジ損益	△54	△184
為替換算調整勘定	11,867	8,749
退職給付に係る調整額	△169	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	91	139
その他の包括利益合計	4,542	9,149
四半期包括利益	15,727	22,525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,781	20,832
非支配株主に係る四半期包括利益	1,945	1,693

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない一部の連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

従来、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、主として定率法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当社グループは2020年3月期より、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画「令和・Prosperity2023」のもと、当社グループの成長を牽引するパワーエレクトロニクス事業、半導体事業の強化に向け、両事業に経営資源を傾注してまいりました。また、国内の生産拠点において、プラットフォームの共通化施策、内製化施策等の生産体制の強化・最適化を推し進めております。

このような環境の中で、電動車向けパワー半導体の需要拡大に対応するための大規模な設備投資の実行を契機として国内の有形固定資産の使用実態を再検討いたしました。その結果、当連結会計年度以降は堅調な需要を背景に生産量が安定し、国内の有形固定資産のより安定的な稼働が見込まれております。このことから、耐用年数にわたり平均的に費用配分する定額法が、有形固定資産の使用実態をより適切に反映できると判断いたしました。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ804百万円増加しております。

## (セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワエレ エネルギー	パワエレ インダスト リー	半導体	発電 プラント	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	50,613	61,900	45,060	16,801	21,343	8,220	203,940	—	203,940
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	643	3,271	1,142	6	348	6,117	11,529	△11,529	—
計	51,257	65,172	46,202	16,807	21,692	14,338	215,470	△11,529	203,940
セグメント利益 又は損失(△)	3,895	△1,832	7,103	100	1,634	741	11,643	△1,771	9,872

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△1,771百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,782百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワエレ エネルギー	パワエレ インダスト リー	半導体	発電 プラント	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	57,113	72,551	49,734	18,335	27,345	9,067	234,148	—	234,148
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	921	3,682	1,325	34	409	6,771	13,144	△13,144	—
計	58,035	76,234	51,060	18,369	27,754	15,839	247,293	△13,144	234,148
セグメント利益 又は損失(△)	4,404	△302	7,138	896	3,167	1,042	16,347	△1,683	14,663

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△1,683百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,603百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

## (有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法について、主として定率法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当該変更により、従来の方針に比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失は、「パワエレエネルギー」で112百万円増加、「パワエレインダストリー」で89百万円減少、「半導体」で512百万円増加、「発電プラント」で29百万円増加、「食品流通」で30百万円増加、「その他」で30百万円増加しております。

## 3. 補足情報

(億円未満四捨五入)

(単位：億円)

## (1) 決算概要

	2022年度				2023年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
売上高	2,039	107.4%	4,471	112.4%	2,341	114.8%	4,740	106.0%
営業利益	99	186.3%	267	164.0%	147	148.5%	300	112.3%
経常利益	123	208.1%	289	171.0%	151	123.0%	275	95.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	99	199.7%	203	144.9%	123	123.9%	195	96.3%

## (2) 連結子会社数・持分法適用会社数

	2022年度		2023年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
	連結子会社数	71	71	70
国内	21	21	21	21
海外	50	50	49	49
持分法適用会社数	4	4	4	4

## (3) 1株当たり四半期純利益

	2022年度		2023年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
	1株当たり四半期純利益(円)	69.53	141.83	86.14

## (4) 平均為替レート(円)

	2022年度		2023年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
	U S \$	129.57	133.97	137.37
E U R O	138.12	138.73	149.47	147.23
R M B	19.58	19.88	19.56	19.03

## (5) 部門別売上高

	2022年度				2023年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワエレ エネルギー	513	114.6%	1,156	117.1%	580	113.2%	1,240	107.2%
パワエレ インダストリー	652	99.8%	1,502	107.4%	762	117.0%	1,600	106.6%
半 導 体	462	103.8%	970	114.1%	511	110.5%	1,050	108.2%
発 電 プ ラ ン ト	168	140.6%	348	130.7%	184	109.3%	310	89.1%
食 品 流 通	217	98.4%	448	101.1%	278	127.9%	520	116.1%
そ の 他	143	116.2%	286	112.1%	158	110.5%	310	108.4%
小 計	2,155	107.2%	4,710	112.2%	2,473	114.8%	5,030	106.8%
消 去	△ 115	-	△ 239	-	△ 131	-	△ 290	-
合 計	2,039	107.4%	4,471	112.4%	2,341	114.8%	4,740	106.0%

## (6) 部門別営業利益

	2022年度				2023年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワエレ エネルギー	39	393.8%	96	227.7%	44	113.1%	84	87.7%
パワエレ インダストリー	△ 18	-	11	47.3%	△ 3	-	30	266.9%
半 導 体	71	127.9%	149	126.5%	71	100.5%	155	103.7%
発 電 プ ラ ン ト	1	-	△ 5	-	9	896.0%	0	-
食 品 流 通	16	778.1%	32	379.0%	32	193.8%	50	154.8%
そ の 他	7	158.0%	15	150.2%	10	140.6%	18	117.3%
小 計	116	169.2%	299	156.4%	163	140.4%	337	112.6%
全社及び消去	△ 18	-	△ 32	-	△ 17	-	△ 37	-
合 計	99	186.3%	267	164.0%	147	148.5%	300	112.3%

## (7) 海外売上高

地域別内訳	2022年度				2023年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
ア ジ ア 他	298	108.5%	664	123.6%	362	121.2%	-	-
中 国	215	89.5%	479	98.7%	200	92.8%	-	-
欧 州	64	146.2%	130	151.7%	88	138.3%	-	-
米 州	51	151.3%	116	155.6%	63	123.5%	-	-
合 計	628	106.0%	1,390	117.5%	712	113.4%	-	-

## (8) 研究開発費

	2022 年度				2023 年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワエレ エネルギー	15	111.6%	33	107.9%	17	114.1%	37	111.7%
パワエレ インダストリー	21	91.6%	50	99.9%	23	110.6%	51	102.3%
半 導 体	27	95.1%	56	103.9%	30	110.9%	63	112.5%
発 電 プ ラ ン ト	5	90.5%	12	97.5%	5	98.4%	11	92.8%
食 品 流 通	7	105.9%	16	105.8%	8	112.2%	17	109.2%
そ の 他	0	-	0	-	0	-	0	-
合 計	75	97.5%	167	103.2%	83	110.9%	180	107.6%
対売上高比率 (%)	3.7%	-	3.7%	-	3.6%	-	3.8%	-

## (9) 設備投資額

	2022 年度				2023 年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワエレ エネルギー	11	177.8%	26	125.4%	16	135.9%	45	176.1%
パワエレ インダストリー	18	103.8%	32	67.0%	7	41.1%	32	100.8%
半 導 体	154	169.5%	309	142.4%	80	51.9%	235	76.1%
発 電 プ ラ ン ト	2	291.4%	5	171.0%	1	42.4%	3	55.4%
食 品 流 通	2	164.2%	5	187.6%	2	83.8%	6	133.8%
そ の 他	3	89.2%	3	52.3%	5	191.7%	5	168.5%
合 計	190	159.3%	379	128.1%	110	58.1%	326	86.1%
内リース取得等	106	194.8%	196	192.4%	5	4.7%	8	4.2%

(注) 設備投資額には、リース契約による設備取得額を含みます。

## (10) 減価償却費、支払リース料

	2022 年度				2023 年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワエレ エネルギー	12	105.2%	25	107.2%	12	99.7%	26	104.7%
パワエレ インダストリー	13	103.0%	26	101.0%	13	100.5%	29	110.8%
半 導 体	60	121.0%	123	123.5%	72	120.2%	158	129.0%
発 電 プ ラ ン ト	3	104.8%	6	104.0%	3	85.6%	5	83.5%
食 品 流 通	5	87.7%	9	87.2%	4	84.3%	9	97.1%
そ の 他	2	82.6%	4	82.7%	2	92.3%	4	92.2%
合 計	95	112.3%	194	113.7%	106	111.3%	232	119.7%
内支払リース料	2	92.1%	4	91.3%	2	108.1%	4	97.9%

(注) 減価償却費は、有形固定資産の減価償却費です。

## (11) 期末従業員数 (定期社員除く)

(単位:人)

	2022 年度		2023 年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
パワエレ エネルギー	6,603	6,596	6,801	6,969
パワエレ インダストリー	9,641	9,645	9,791	9,850
半 導 体	5,871	5,896	5,975	6,101
発 電 プ ラ ン ト	1,116	1,148	1,137	1,129
食 品 流 通	1,931	1,933	1,929	1,939
そ の 他	1,905	1,885	1,831	1,852
合 計	27,067	27,103	27,464	27,840
国 内	17,800	17,681	17,689	17,694
海 外	9,267	9,422	9,775	10,146